



# 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月31日

上場会社名 大和工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 5444 URL <http://www.yamatokogyo.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 井上 浩行

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 吉田 隆文

TEL 079-273-1061

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	142,007	20.1	6,547	91.2	16,269	55.8	8,739	30.5
25年3月期第3四半期	118,207	1.3	3,423	△3.8	10,439	2.1	6,697	2.9

(注)包括利益 26年3月期第3四半期 34,167百万円 (320.8%) 25年3月期第3四半期 8,119百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	128.16	—
25年3月期第3四半期	98.42	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	293,082	244,097	78.3
25年3月期	256,006	211,949	78.3

(参考)自己資本 26年3月期第3四半期 229,380百万円 25年3月期 200,403百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
26年3月期	—	15.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	190,000	19.6	7,500	37.0	18,500	36.7	9,000	17.2	131.98

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	69,750,000 株	25年3月期	69,750,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	1,558,854 株	25年3月期	1,558,709 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	68,191,252 株	25年3月期3Q	68,052,881 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループの経営環境は、事業を営む所在地国によっては需要の回復を感じられるようになってまいりました。

日本におきましては、建築・土木関連の需要は強まりつつありますが、一方で主原料であるスクラップ価格上昇や電力料金値上げの影響を受けており、本格的な収益の改善にまでは結びついておりません。また、造船所からの船尾骨材の受注は、数量・価格ともに厳しい状況が続いております。

連結子会社を有する韓国、タイ国、また持分法適用関連会社を有する米国、バーレーン王国、サウジアラビア王国におきましては、いずれも2013年1月～9月の業績が当第3四半期連結累計期間に反映されます。

韓国のワイケー・スチールコーポレーションでは建設需要と鉄筋販売価格の低迷に加え、減価償却費負担増の影響も受け厳しい業況が続いております。一方、タイ国のサイアム・ヤマト・スチールカンパニーリミテッドは堅調な需要に支えられ、前年比増益基調となっております。

また、米国の持分法適用関連会社につきましては大きな変化はなく推移し、2013年7月末から商業生産を開始したバーレーン王国所在の持分法適用関連会社スルブカンパニーBSC(c)では、販売数量が思うように伸びない状況ですが、引き続き課題である拡販に製販一体となって取り組んでまいります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前第3四半期連結累計期間と比べ23,800百万円増の142,007百万円となりました。利益につきましては、営業利益は前第3四半期連結累計期間と比べ3,123百万円増の6,547百万円、経常利益は前第3四半期連結累計期間と比べ5,829百万円増の16,269百万円、四半期純利益は前第3四半期連結累計期間と比べ2,042百万円増の8,739百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における海外子会社、関連会社の財務諸表から連結財務諸表の作成にかかる期中平均の為替レートは次のとおりです。

(海外各社の当第3四半期累計期間は平成25年1月～9月)

96.62円/米ドル、3.17円/バーツ、11.45ウォン/円

また、前第3四半期連結累計期間における期中平均の為替レートは次のとおりです。

(海外各社の前第3四半期累計期間は平成24年1月～9月)

79.22円/米ドル、2.55円/バーツ、14.38ウォン/円

## (2) 財政状態に関する説明

## ①財政状態の変動

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、為替変動の影響により在外子会社の資産が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ37,075百万円増加の293,082百万円となりました。

負債につきましては、為替変動の影響により在外子会社の負債が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ4,928百万円増加の48,984百万円となりました。

また、純資産につきましては、四半期純利益の増加、配当金の支払による減少の他、為替換算調整勘定が20,584百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ32,147百万円増加の244,097百万円となりました。

なお、当第3四半期連結会計期間末における海外子会社、関連会社の財務諸表から連結財務諸表の作成にかかる為替レートは次のとおりです。

（海外各社の当第3四半期会計期間末は平成25年9月末）

97.75円／米ドル、3.11円／パーツ、11.00ウォン／円

また、前連結会計年度末における為替レートは次のとおりです。

（海外各社の前会計年度末は平成24年12月末）

86.58円／米ドル、2.82円／パーツ、12.37ウォン／円

## ②キャッシュ・フローの状況

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

主に税金等調整前四半期純利益と米国の持分法適用関連会社からの現金分配により、営業活動による資金は12,122百万円増加しました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

主に定期預金の預入による支出により、投資活動による資金は23,472百万円減少しました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

主に配当金の支払、長期借入金の返済による支出により、財務活動による資金は2,564百万円減少しました。

以上に現金及び現金同等物に係る換算差額2,733百万円を加味し、当第3四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比べ11,181百万円減少の13,730百万円となりました。

## （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、第3四半期までの業績を踏まえて第2四半期決算発表時点（平成25年10月30日公表）の予想数値を見直した結果、売上高1,900億円（前回予想据え置き）、営業利益75億円（前回予想比15億円増）、経常利益185億円（前回予想比15億円増）、当期純利益90億円（前回予想据え置き）といたします。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 税金費用の計算

一部の子会社を除き、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	60,526	66,728
受取手形及び売掛金	30,146	35,199
商品及び製品	13,216	15,397
仕掛品	359	476
原材料及び貯蔵品	16,282	16,559
その他	1,538	1,955
貸倒引当金	△14	△20
流動資産合計	122,055	136,296
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物（純額）	14,521	14,837
機械装置及び運搬具（純額）	31,569	31,974
土地	14,462	15,599
建設仮勘定	343	661
その他（純額）	293	304
有形固定資産合計	61,189	63,376
<b>無形固定資産</b>		
のれん	2,337	2,068
その他	354	324
無形固定資産合計	2,691	2,392
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	40,977	46,746
出資金	26,817	32,162
長期預金	—	9,775
その他	2,462	2,522
貸倒引当金	△188	△188
投資その他の資産合計	70,068	91,017
<b>固定資産合計</b>	133,950	156,786
<b>資産合計</b>	256,006	293,082

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,343	15,953
短期借入金	2,086	3,241
関係会社短期借入金	—	500
未払法人税等	625	862
賞与引当金	418	658
その他	6,999	8,814
流動負債合計	25,472	30,030
固定負債		
長期借入金	5,640	4,229
繰延税金負債	9,096	10,643
退職給付引当金	2,192	2,459
役員退職慰労引当金	1,370	1,393
その他	284	227
固定負債合計	18,583	18,953
負債合計	44,056	48,984
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,996	7,996
資本剰余金	341	341
利益剰余金	223,913	230,635
自己株式	△588	△588
株主資本合計	231,663	238,385
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,526	4,197
為替換算調整勘定	△33,786	△13,202
その他の包括利益累計額合計	△31,259	△9,004
少数株主持分	11,546	14,717
純資産合計	211,949	244,097
負債純資産合計	256,006	293,082



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	118,207	142,007
売上原価	106,411	125,790
売上総利益	11,795	16,217
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	3,686	4,695
給料及び手当	1,018	1,147
賞与引当金繰入額	170	220
退職給付引当金繰入額	73	66
役員退職慰労引当金繰入額	112	118
その他	3,311	3,422
販売費及び一般管理費合計	8,372	9,670
営業利益	3,423	6,547
営業外収益		
受取利息	417	388
受取配当金	208	223
持分法による投資利益	6,866	8,913
その他	633	699
営業外収益合計	8,125	10,224
営業外費用		
支払利息	488	407
設備休止費用	325	—
その他	295	94
営業外費用合計	1,109	502
経常利益	10,439	16,269
特別利益		
固定資産売却益	29	2
投資有価証券売却益	340	—
特別利益合計	369	2
特別損失		
固定資産売却損	157	0
固定資産除却損	14	1
投資有価証券評価損	14	—
特別損失合計	187	1
税金等調整前四半期純利益	10,621	16,270
法人税、住民税及び事業税	3,329	5,217
法人税等調整額	△352	289
法人税等合計	2,976	5,507
少数株主損益調整前四半期純利益	7,645	10,762
少数株主利益	947	2,023
四半期純利益	6,697	8,739

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	7,645	10,762
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△263	1,672
為替換算調整勘定	737	21,731
その他の包括利益合計	474	23,404
四半期包括利益	8,119	34,167
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,929	30,994
少数株主に係る四半期包括利益	1,189	3,172

## （3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成24年4月1日 至平成24年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成25年4月1日 至平成25年12月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	10,621	16,270
減価償却費	4,007	5,208
受取利息及び受取配当金	△625	△612
支払利息	488	407
持分法による投資損益（△は益）	△6,866	△8,913
売上債権の増減額（△は増加）	1,764	△3,332
たな卸資産の増減額（△は増加）	1,017	△137
仕入債務の増減額（△は減少）	△2,293	△553
その他	106	751
小計	8,221	9,088
利息及び配当金の受取額	6,774	7,987
利息の支払額	△392	△313
法人税等の支払額	△4,023	△4,640
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,579	12,122
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△44,751	△27,926
定期預金の払戻による収入	10,260	5,694
有形固定資産の取得による支出	△5,066	△1,764
投資有価証券の売却による収入	411	—
投資有価証券の償還による収入	—	500
その他	351	23
投資活動によるキャッシュ・フロー	△38,795	△23,472
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△2,151	2,000
長期借入金の返済による支出	△886	△2,599
自己株式の取得による支出	△0	△0
自己株式の売却による収入	680	—
配当金の支払額	△1,938	△1,944
少数株主への配当金の支払額	△1	△1
その他	△11	△18
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,309	△2,564
現金及び現金同等物に係る換算差額	569	2,733
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△31,955	△11,181
現金及び現金同等物の期首残高	47,887	24,911
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,931	13,730

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間（自平成24年4月1日至平成24年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	鉄鋼事業 (日本)	鉄鋼事業 (韓国)	鉄鋼事業 (タイ国)	軌道用品 事業	計				
売上高									
(1) 外部顧客への売上高	27,457	36,196	49,129	5,214	117,997	209	118,207	—	118,207
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	309	—	—	—	309	—	309	△309	—
計	27,767	36,196	49,129	5,214	118,306	209	118,516	△309	118,207
セグメント利益又はセグメント損失(△)	834	△39	2,559	984	4,339	15	4,355	△931	3,423

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送、医療廃棄物処理、不動産事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△931百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間（自平成25年4月1日至平成25年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	鉄鋼事業 (日本)	鉄鋼事業 (韓国)	鉄鋼事業 (タイ国)	軌道用品 事業	計				
売上高									
(1) 外部顧客への売上高	38,132	41,257	57,507	4,909	141,806	201	142,007	—	142,007
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	385	—	—	—	385	—	385	△385	—
計	38,518	41,257	57,507	4,909	142,192	201	142,393	△385	142,007
セグメント利益又はセグメント損失(△)	2,206	△2,311	6,861	837	7,593	14	7,608	△1,061	6,547

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送、医療廃棄物処理、不動産事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,061百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。